

令和8年1月4日

▼タイトル

令和7年度中江藤樹・たかしまミュージアム出張展示『絵本拾遺信長記』で見る戦国の武将たち を開催します。

▼概要

「石山合戦」は元亀元年（1570）9月12日から天正8年（1580）8月2日までの11年にわたり、天下統一を目指す織田信長と、本願寺勢力との間で繰り広げられた戦いです。これまで多くの歴史小説や映画・ドラマなどにも登場し、信長をはじめとする戦国武将たちの姿を語るうえで欠かせない、重要な出来事として知られています。

戦国武将や大名の軍功を記した書物は「軍記物」と呼ばれ、江戸時代に庶民文化が発展する中で、事実とフィクションを交えた娯楽性の高い物語へと変化し、大衆に親しまれるようになりました。軍記物に記された石山合戦一連の出来事も、書物にとどまらず浄瑠璃や歌舞伎などの演目に取り上げられ、そのモチーフは広く大衆に定着して行きました。

『絵本拾遺信長記』は、享和元年（1801）から文化元年（1804）にかけて刊行された、石山合戦を題材にした読本で、前篇13巻・後篇10巻から成り、全編に振り仮名と、迫力ある挿絵が付けられ、信長、秀吉ほか名だたる戦国武将たちと本願寺勢力との戦いがダイナミックに描かれています。

この展示では、高島市内在住の方の家に伝わる『絵本拾遺信長記』前篇全13巻を、登場人物や場面解説を交えて紹介します。

▼日時 令和8年1月4日（日） ～ 令和8年1月31日（土）

※月・火曜日休館

▼場所 今津図書館 1階 エントランス

▼展示物 『絵本拾遺信長記』前篇 全13巻・・・刊本（和綴じ本）1式

▼対象 図書館来館者

▼問い合わせ先

- 所 属： 中江藤樹・たかしまミュージアム
- 担 当： 会計年度任用職員 学芸員 早川貴子
- 電話 番号： 0740（32）0330
- ファックス： 0740（32）0330



中江藤樹・たかしまミュージアム

NAKAE TOJU TAKASHIMA MUSEUM



「石山合戦」をダイナミックに描く、戦国軍記読本



令和7年度

中江藤樹・たかしまミュージアム出張展示

『絵本拾遺信長記』で見る 戦国の武将たち

期 間 令和8年1月4日(日)~31日(土)

会 場 今津図書館 1階 エントランス

信長を苦しめた11年戦争 「石山合戦」

「石山合戦」は元龜元年(1570)9月12日から天正8年(1580)8月2日までの11年にわたり、天下統一を目指す織田信長と、本願寺勢力の間で繰り広げられた戦いです。これまで多くの歴史小説や映画・ドラマなどにも登場し、信長をはじめとする戦国武将たちの姿を語るうえで欠かせない、重要な出来事として知られています。

戦国武将や大名の軍功を記した書物は「軍記物」と呼ばれ、江戸時代に庶民文化が発展する中で、事実とフィクションを織り交ぜた娯楽性の高い物語へと変化し、大衆に親しまれるようになりました。軍記物に記された石山合戦一連の出来事も、書物にとどまらず浄瑠璃や歌舞伎などの演目に取り上げられ、そのモチーフは広く大衆に定着していきました。

戦国武将オールスターが 縦横無尽に大暴れ!!

『絵本拾遺信長記』は、享和元年(1801)から文化元年(1804)にかけて刊行された、石山合戦を題材にした読本で、前篇13巻・後篇10巻から成り、全編に振り仮名と、迫力ある挿絵がつけられ、信長、秀吉ほか名だたる戦国武将たちと本願寺勢力の戦いがダイナミックに描かれています。

この展示では、高島市内在住の方の家に伝わる『絵本拾遺信長記』前篇全13巻を、登場人物や場面解説を交えて紹介します。



『絵本拾遺信長記』前篇 全13巻 (個人蔵)



信長軍と本願寺勢力との激しい戦い



本願寺勢軍師・鈴木重幸と
信長軍一の智謀家・
羽柴秀吉との頭脳対決



素手で船を転覆させる勇腕・柴田勝家

たかしまの歴史がすべてわかるミュージアム



X(旧Twitter)



ホームページ

もっと知りたい!!
と思ったら...



中江藤樹・たかしまミュージアム

NAKAZO TSUJU TAKASHIMA MUSEUM

〒520-1224 滋賀県高島市安曇川町上小川69

TEL/FAX 0740(32)0330

【開館時間】午前9時～午後4時30分 【休館日】月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日が休館。)12月29日～1月3日

【入館料】一般(高校生以上)300円 団体(20名以上)200円 障がい者及び介助者100円 小・中学生、未就学児無料

※障がい者料金は、手帳または手帳アプリをご提示ください。